

わようだより

2017/3 No.5

題字：松田谷 玲華（2年 泉中）

■笑顔と涙の卒業式

3月2日（木）、旅立ちを祝うような快晴のもと、秋田県民会館で平成28年度卒業式が行われました。

卒業生代表の答辞は元生徒会長の加藤夢唯さん（御所野学院中）。何気ない日常のかけがえのなさ、友達、先生方、両親への感謝が込められた涙のメッセージに、会場では多くの人がもらい泣きをする姿も…。式の後のホームルームでは、各クラス泣いて笑って、最後の時をなごり惜しそうに過ごしていました。3年間、和洋高校で過ごした日々を振り返る大切な一日となりました。

■幼児教育コース 手作り絵本発表会



2月23日（木）に、幼児教育コース2年生の課題である「手作り絵本発表会」がありました。

幼児教育コースでは子どもについての学習や音楽以外にもこのような作成課題があり、2年生ではオリジナルの絵本を作ります。絵本の出来もさることながら、表情や読み方、手振りなどを工夫しながら読み聞かせをし、素敵な発表会になりました。

また、2月から「ピアノ実践室」を新設し、電子ピアノを12台導入しました。休み時間や放課後に自主練習もできます。将来保育系の仕事をを目指す人にとって、さらに良い環境となるでしょう。



■和洋高校に入学してどうですか？（進学コース）

今回は2年生の佐藤朱莉さん（秋田東中 写真上）、1年生の加藤史菜さん（将軍野中 写真下）に話を聞きました。

—どうして進学コースを選択しましたか？

史菜：四年制大学への進路を希望しているので、よりよい学習環境で学びたいと考えたからです。1年生のうちから受験に向けての対策をしているため、レベルの高い授業も魅力的だったからです。

朱莉：大学進学を希望しており、同じ進学の希望をもつ仲間と共に勉強をしたいと思ったからです。これからも励まし合い、競い合い、議論をたたかわせ、互いに向上していきたいです。

—進学コースの魅力は？

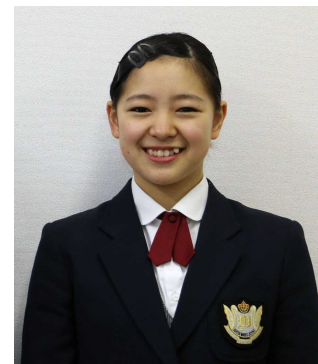
史菜：進学を希望する生徒が集まっているので、同じ意欲の友達と高めあえる良い環境です。放課後にはゼミがあり、常に受験を意識した学習ができます。

朱莉：授業ではセンター試験の過去問を使うなどし、受験に対する心構えや効率のよい勉強法を教えてください。クラスでは宿題への取り組みなど、皆がスキマ時間を使いこなしています。また、月～水と土曜のゼミの時間を通して、発展問題に取り組み実戦力を鍛えます。疑問点は個別に質問し、苦手を解決できます。

—これからの授業で身につけたい力は何ですか？

史菜：相手にしっかりと伝わる話し方の習得です。国語の授業ではスピーチが取り入れられています。スピーチの参考として新聞を読んだ時、語彙力が足りないと痛感しました。もっと本を読んだり、新聞を読んだりして、大人が使う言葉を普通に理解できるようになりたいです。

朱莉：物事を多角的に見て、解決策を考え、発想力を磨いていきたいです。さらに、自分の考えを発表する積極性を身につけたいです。その力はこれからの受験、そして社会へ出て行くために必要だからです。



—中学生へのメッセージをお願いします。

史菜：和洋高校はとても明るくて楽しい学校です。先生方はいつでも味方でいてくださいます。皆さんの入学を楽しみにお待ちしております。

朱莉：どのようなことでも仲間で支え合うことで最後には笑いに変えてしまいます。中学生の皆さんもぜひ和洋高校で笑顔あふれる3年間を過ごしてほしいです。

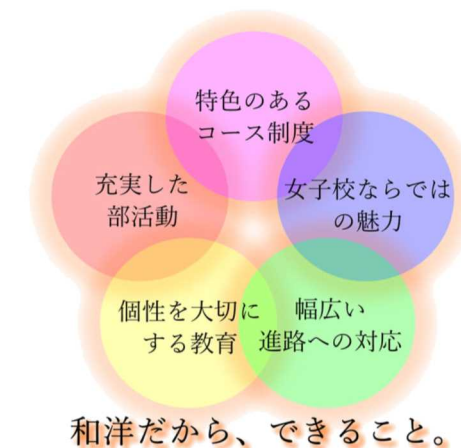
二期入試 3月20日（月）

出願：3月16日（木）～17日（金）

直前相談会 3月11日（土）

10:00～12:00

ホームページでの受付は前日16:00まで
当日の電話受付も可能です！



秋田和洋女子高等学校
<http://www.akitawayo-h.ed.jp>